

1. 法人の概要

(1) 法人のミッション

八洲学園では2つのミッションステートメントを掲げている。

- ・平和で安全な地球のために貢献する日本を支える人材を育成しよう
- ・時代を切り開くことができる自己を確立した人間を育む新しい教育制度への変革の能動者となろう

(2) 学校法人の沿革

1948年 奈良県においてヤシマ裁縫学院として奈良県知事の認可により創立。

1951年 私立学校法施行により、学校法人八洲学園を設立。ヤシマ文化学園ならびに天理経理学校を併設する。

1952年 大阪市東区(現中央区)において大阪経理専修学校を設立。

1954年 大阪経理専修学校を玉造経理専門学校と改称。

1966年 玉造経理専門学校の発展に伴い通学の便をはかり、阪和線堺市鳳地区に鳳経理専門学校を設立。

1969年 大阪市天王寺区に玉造タイピスト学校を設立。

1976年 玉造経理専門学校、鳳経理専門学校、天理経理専門学校、ヤシマ文化学園以上4校が専修学校の認可を受ける。

1977年 鳳経理専門学校高等課程が技能連携指定校として、文部大臣より認可をうけ卒業生に高校卒業資格が与えられる。

1978年 鳳経理専門学校専門課程の学生は東京産業能率短期大学との提携により通信制を併学し、短大卒業資格を得る。

1979年 鳳経理専門学校高等課程を分離し、鳳経理高等専修学校の設立認可をうける。

1985年 鳳経理高等専修学校の卒業生に、文部大臣より大学入学資格が与えられる。

1986年 玉造経理専門学校新校舎完成。鳳経理専門学校とともに校名を、ヤシマ情報経理専門学校と改称。

1992年 ヤシマ情報経理専門学校鳳校を廃校し、八洲学園高等学校の設立認可をうける。

1994年 ヤシマ情報経理専門学校に高等課程を設置

1995年 ヤシマ総合ビジネス専門学校(旧玉造タイピスト学校)をパソコンワープロカレッジ専門学校と改称。

1997年 八洲学園高等学校広域の認可を受け、東京本部(新宿区)を設置。

1998年 鳳商業高等専修学校を八洲学園高等専修学校と改称。

1998年 八洲学園高等学校梅田、渋谷、池袋会場を開設。

1999年 八洲学園高等学校上野、横浜、三ノ宮、京都、奈良会場開設。

2000年 八洲学園国際高等学校(沖縄)を設置。
 2000年 八洲学園高等学校東京本部2号館完成。
 2001年 パソコンワープロカレッジ専門学校内に学園本部を設置。
 2002年 パソコンワープロカレッジ専門学校とヤシマ情報経理専門学校を統合し西日本柔道整復専門学校を設置
 2004年 八洲学園大学開学。
 2006年 八洲学園国際高等学校を八洲学園大学国際高等学校に改称

(3) 設置する学校(平成28年3月31日現在)

設置学校名	学(校)長名	郵便番号	学校所在地	学校設置認可年月日	男女校種別
八洲学園大学	和田 公人	220-0021	神奈川県横浜市西区桜木町7-42	平成15年11月27日	男女
八洲学園高等学校	林 周剛	593-8327	大阪府堺市西区鳳中町7-225-3	平成04年03月31日	男女
八洲学園大学国際高等学校	和田 公人	905-0211	沖縄県国頭郡本部町備瀬1249	平成12年03月31日	男女
八洲学園高等専修学校	谷口 充	593-8327	大阪府堺市西区鳳中町4-132	昭和54年04月01日	男女
西日本柔道整復専門学校	和田 公人	540-0004	大阪府大阪府中央区玉造1-3-15	平成14年03月31日	男女

(4) 学部・学科・学生等の状況(平成27年5月1日現在) ※大学は正科生のみで科目等履修生は含まない

設置学校名	大学・・・学部 高等学校・・・課程 専修学校・・・課程	大学・・・課程 高等学校・・・学科 専修学校・・・学科	入学定員 (人)	入学者数 (人)	収容定員 (人)	在籍者数 (人)	収容率 (%)
八洲学園大学	生涯学習学部	生涯学習学科	800	34※	4000	1104	28
八洲学園高等学校	通信制課程(広域)	普通科	3000	735	3000	1591	53
八洲学園大学国際高等学校	通信制課程(広域)	普通科	—	504	5000	1417	28
八洲学園高等専修学校	経理高等課程	商業科	100	19	300	68	26
		専攻科	—	19	80	29	35
西日本柔道整復専門学校	医療専門課程	柔道整復学科	60	0	180	9	5

(5) 役員の概要 (平成28年3月31日現在)

定員数 理事5～7名 実数5名、監事2～3名 実数2名 4年任期

常・非常勤	役員名	職名	氏名	就任年月日	再任年月日	理事号数	兼職名
常勤	理事	理事長	和田 公人	平成09年06月16日	平成25年06月14日	2号理事	(学)早稻田学園理事 (学)文理開成学園理事
常勤	理事		林 周剛	平成27年04月01日		1号理事	校長
非常勤	理事	事業理事	小森 嘉之	平成14年09月18日	平成25年06月14日	2号理事	会社役員
非常勤	理事		吉原 和仁	平成15年05月29日	平成25年06月14日	2号理事	会社社長
非常勤	理事		和田 みゆき	平成21年06月14日	平成25年06月14日	3号理事	(学)文理開成学園理事
非常勤	監事		加藤 卓	平成25年06月14日			税理士
非常勤	監事		向井 蘭	平成25年06月14日			弁護士

(6) 評議員の概要 (平成28年3月31日現在)

定員数 11～15名 実数11名 4年任期

氏名	評議員号数	主な現職等
林 周剛	1号評議員	八洲学園高等学校校長
谷口 充	1号評議員	八洲学園高等専修学校校長
和田 公人	1号評議員	理事長、八洲学園大学学長
多田 浩之	2号評議員	西日本柔道整復専門学校事務長
石渡 知美	3号評議員	八洲学園本部職員
和田 みゆき	4号評議員	理事
吉原 和仁	4号評議員	UBP インベストメンツ(株)代表取締役社長、理事
小森 嘉之	4号評議員	丸大食品株式会社社長、理事
松本 真尚	5号評議員	(株)WiL 共同創業者
古川 直季	5号評議員	横浜市会議員
岩井 貴生	5号評議員	大学教員

(7)教職員の概要

平成26年3月31日現在 ()内はうち女性数

		合計	八洲学園大学	八洲学園高等学 校	八洲学園大学国 際高等学校	八洲学園高等専 修学校	西日本柔道整復専 門学校	学園本部
教 員	本 務	86	13	42	19	7	5	0
	非 常 勤	141	51	68	8	4	10	0
職 員	本 務	24	5	10	2	0	3	4
	兼 務	20	5	7	5	1	1	1

(8)その他

当学校法人に系列校やグループ校は存在しない。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

当学校法人を取り巻く環境は、少子化の進行や経済状況の変化等により、厳しい状況にある。このような中、各学校は以下の取り組みを行っている。

【八洲学園大学】では①学納金収入増への取り組み②4学期制の導入③外部連携及び公開講座の充実④e-learning system”ely”授業配信の見直し⑤認証評価における指摘事項への対応を行った。

【八洲学園高等学校】

① 施設・設備の整備計画

年 度	事 項	事業規模等	事業費	財 源	実施時期	備 考
27	平成 28 年度大阪中央校 開設準備	・職員室・教室・ 階段のリフォーム ・耐震診断	H27 決算書に記 載	H27 決算書に記 載	平成 27 年 10 月～ 3 月	

② 授業料変更等

	特に無し	
--	------	--

③平成27年度その他の主な事業計画

年度	事項	概要	進捗状況
27	サポートクラス 八洲学園中等部(フリースクール)	八洲学園高等学校全施設で実施 不登校傾向の中学生が、中学校に通学できるように支援するフリースクールの運営	平成 24 年度 4 月より 運営開始。 平成 26 年度 4 月より 運営開始。

④教職員採用・退職計画

年度	事項	概要
27	(新規)教職員採用(専任・1年契約:常勤・非常勤講師・パート・アルバイト)	常勤講師(1年契約・8名)、常勤職員(1年契約・3名) 非常勤講師(1年契約・15名)
27	(退職・平成27年3月31日付)	専任教員(2名)、常勤講師(1年契約・7名)、非常勤講師(18名) 常勤事務(2名)

【八洲学園大学国際高等学校】では、平成27年度は主に以下の5つの事業を実施した。①入学者数増にかかる短期集中スクーリング生徒受け入れ態勢の整備、②生徒募集における「高校卒業+αコース」の充実、③学校設備のリニューアル、④地域貢献・地域交流活動、⑥沖縄県内での広報活動の強化。

【八洲学園高等専修学校】では、インクルージョン教育の普及とキャリア教育の是正という大阪では唯一の学校として実践を積み重ねている。具体的には高等課程(後期中等教育)の教育年限の延長としての専攻科内部進学100%を目指しつつ、外部諸学校への啓蒙、啓発に取り組む。

【西日本柔道整復専門学校】では、募集停止を踏まえ在校生の全員卒業・国家試験合格を目標に努力を続けた。

年度	事項	概要	進捗状況
28年3月	学校閉校認可申請(大阪府私学課)		認可申請承認済
28年4月	文部科学省寄付行為変更認可申請		認可申請承認済

(2) 主な事業の目的・計画及び進捗状況

当該年度に実施した事業は以下の通りである。

【八洲学園大学】では、

①学納金収入増への取り組みとして、在学生を対象とした支援センター説明・交流会の定期的な実施や、案内メール送信などの呼び掛けにより学習の継続を促した。また、開講科目を興味・関心やライフスタイル別に区分けした「科目シリーズ」を打ち出し、履修前に科目を紹介する「ミニ授業」を充実させて1科目からでも履修登録するよう呼びかけた。

②4学期制の導入により、3ヶ月ごとの入学を可能とした。また、3ヶ月で完結するテキスト履修科目の開講を増やし、学びたいときに学ぶことのできる環境を整備した。

③他の大学・機関・団体との互恵的ネットワークの構築のため、「一般社団法人横浜みなとみらい21」と業務提携をし、横浜の就労者を対象に講座を開講させた。また、公開講座を充実させる事として、司書関連講座を中心に多分野の講座を開講させた。

④「e-learning system “ely”」授業配信機能の見直しの一環として、公開講座で「SOBA システム」を活用し、授業での利用に向けてシステム運用および開発を進めた。

⑤平成22年度に実施した認証評価における指摘事項の収容定員の充足および財務状況について改善報告書を提出し、審査機関である日本高等教育評価機構

から「概ね改善が認められた」との審査結果を得た。

【八洲学園高等学校】

上記(1)参照のこと。

【八洲学園大学国際高等学校】では、入学者数増に対応すべく短期集中スクーリングの年間実施回数を年19回に増やした。平成26年から進めている校舎床補習を職員室棟を含め完成し、生徒のアニメティを向上させた。高校卒業に付加価値を加える「プラスαコース」を、「資格取得」「建築業技能訓練」「外国語ステップアップ」「声優・アニメクリエイター」「農業体験・研修」「芸能モデル・ダンス」と拡充した。大手通信制高校の沖縄進出に対抗するために、県内での広報活動を強化した。

【八洲学園高等専修学校】では、余剰人員がなく広報には時間を費やすゆとりがなく、主として学会や見学会での広報を主としている。

結果として昨年(15歳)人口の減少の中でも、一定の人数を確保し、なおかつ専攻科への進学も大幅に増加した。

特に、今年度は中学校からの照会が多く、この分野における専門機関としての役割を果たしているものと自負している。

① 主な事業の計画

年度	事項	概要	進捗状況
27年度	学校関係者評価	大学研究者 2 名や他法人役員も含めて正 当に評価をしてもらう	計画通り評価を実施できた
27年度	全国専攻科研究大会	専攻科を設置する 学校施設の研究大会	助言者・司会者として参加
27年度	和歌山大学講義	和歌山大学非常勤講師 特別支援教育総 論講義	21年度より継続
27年度	日本 LD 学会大会	シンポジウム参加	分科会で 2 名が発表

② 施設・設備の整備計画

年 度	事 項	事業規模等	事業費	財 源	実施時期	備 考
27年	職員室・事務室雨漏対策	職員室・事務室		修繕費	3月実施済み	

【西日本柔道整復専門学校】

年 度	事 項	事業規模等	事業費	財 源	実施時期	備 考
28 年	本館八洲学園高等学校に移譲				3 月	
28 年	別館新規事業考案中					

(3) 施設等の状況

現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次の通りである。

ア) 土地

所在地	部門	種別	専用面積	取得価額	摘要
神奈川県横浜市西区桜木町	八洲学園大学	校舎敷地	838.40 m ²	658,288 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	992.00 m ²	105,000 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	327.00 m ²	72,000 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	330.00 m ²	72,000 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	984.00 m ²	96,753 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬礎摩原	八洲学園大学国際高等学校	校舎敷地	21950.00 m ²	172,505 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬礎摩原	八洲学園大学国際高等学校	その他の敷地	1408.00 m ²	8,540 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬礎摩原	八洲学園大学国際高等学校	その他の敷地	724.00 m ²	4,380 千円	
沖縄県国頭郡本部町字石川知場塚原	八洲学園大学国際高等学校	その他の敷地	7275.00 m ²	28,366 千円	
大阪府堺市西区鳳中町四丁	八洲学園高等専修学校	校舎敷地	276.00 m ²	58,500 千円	
大阪府堺市西区鳳中町四丁	八洲学園高等専修学校	校舎敷地	836.00 m ²	50,400 千円	
大阪府大阪市中央区玉造	法人本部	校舎敷地	290.00 m ²	59,587 千円	
大阪府大阪市天王寺区玉造元町	法人本部	校舎敷地	261.93 m ²	47,337 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎敷地	162.00 m ²	300,552 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎敷地	134.00 m ²	300,000 千円	

イ) 建物

所在地	部門	施設等	専用面積	帳簿価額	摘要
神奈川県横浜市西区桜木町	八洲学園大学	校舎	4662.19 m ²	360,172 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎	683.93 m ²	19,029 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎	304.98 m ²	19,943 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎・体育館	1156.97 m ²	50,404 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬	八洲学園大学国際高等学校	校舎	2993.62 m ²	330,824 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等専修学校	校舎	1010.94 m ²	4,273 千円	
大阪府大阪市中央区玉造	西日本柔道整復専門学校	校舎	1145.17 m ²	122,411 千円	

大阪府大阪市天王寺区玉造元町	西日本柔道整復専門学校	校舎	907.59 m ²	14,008 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎	1112.15 m ²	46,541 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎	454.61 m ²	43,539 千円	

(4) その他

特に記載すべき事項はありません。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

① 貸借対照表の状況

ア) 資産

現金預金が、前年度に比べ 274,816 千円増加となった。

イ) 負債

退職給与引当金は、退職金制度を設けていないため計上はない。

ウ) 基本金

第1号基本金は、教育研究用機器備品 22,538 千円を取得し、教育研究用機器備品及び管理用機器備品、図書 30,835 千円を除去した。従って、差引合計 8,297 千円を取崩した。

第4号基本金の当期組入れはない。

② 収支計算書の状況

ア) 収入

当年度の事業活動収入は 1,292,083 千円となり、前年度に比べ 17,213 千円増加となった。

その主な内容は、教育活動収入が前年度より 21,566 千円増加となっている。

イ) 支出

当年度の事業活動支出は 1,061,886 千円となり、前年度に比べ 55,600 千円増加となった。

その主な内容は、教育活動支出が前年度より 55,128 千円増加となっている。

(2) 経年比較

① 貸借対照表

(単位: 千円)

科 目	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
固定資産	4,638,174	4,276,286	4,237,470	4,182,975	4,145,207
流動資産	1,930,335	2,027,071	2,162,580	2,472,685	2,719,464
資産の部合計	6,568,509	6,303,357	6,400,050	6,655,660	6,864,671
固定負債	0	0	0	0	0
流動負債	241,663	165,017	188,996	176,023	154,836
負債の部合計	241,663	165,017	188,996	176,023	154,836
基本金	5,658,551	5,071,538	5,067,974	5,068,587	5,060,291
繰越収支差額	668,295	1,066,802	1,143,080	1,411,050	1,649,544

純資産の部合計	6,326,846	6,138,340	6,211,054	6,479,637	6,709,835
負債及び純資産の部合計	6,568,509	6,303,357	6,400,050	6,655,660	6,864,671

②収支計算書

ア)資金収支

(単位:千円)

収入の部	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学生生徒等納付金収入	965,140	864,038	858,296	1,008,564	1,064,282
手数料収入	28,650	27,984	26,068	29,162	29,315
寄付金収入	119	208	179	158	163
補助金収入	144,916	126,599	124,559	150,663	137,724
資産売却収入	0	310,000	0	0	0
付随事業・収益事業収入	5,705	43,832	10,323	33,490	28,736
受取利息・配当金収入	203	613	3,205	3,391	3,412
雑収入	29,653	42,020	46,970	49,442	28,451
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	140,025	65,126	77,888	64,770	65,472
その他の収入	636,466	887,511	785,497	914,027	957,190
資金収入調整勘定	△317,995	△205,836	△144,982	△153,362	△112,084
前年度繰越支払資金	1,843,359	1,807,896	1,955,813	2,077,596	2,392,052
収入の部合計	3,476,241	3,969,991	3,743,816	4,177,900	4,594,713
支出の部	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
人件費支出	638,088	580,882	518,253	535,135	543,636
教育研究経費支出	210,860	204,438	200,143	237,705	257,813
管理経費支出	225,474	184,997	181,500	168,950	194,030
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	0	12,596	1,166	10,000	0
設備関係支出	8,476	0	0	0	22,539
資産運用支出	29,950	10,000	0	0	0
その他の支出	589,154	1,056,471	807,817	870,765	939,318
資金支出調整勘定	△33,657	△35,206	△42,659	△36,708	△29,491
翌年度繰越支払資金	1,807,896	1,955,813	2,077,596	2,392,052	2,666,868
支出の部合計	3,476,241	3,969,991	3,743,816	4,177,900	4,594,713

イ)事業活動収支

(単位:千円)

科 目		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	965,140	864,038	858,296	1,008,564	1,064,282
		手数料	28,650	27,984	26,068	29,162	29,315
		寄付金	119	208	179	158	163
		経常費等補助金	144,916	126,599	124,559	150,663	137,724
		付随事業収入	5,705	43,832	8,323	10,343	9,963
		雑収入	29,653	42,020	46,970	49,442	28,451
		教育活動収入 計	1,174,183	1,104,681	1,064,395	1,248,332	1,269,898
	支出	人件費	638,088	580,882	518,253	535,135	543,636
		教育研究経費	277,198	265,362	257,652	289,670	311,565
		管理経費	237,585	196,295	191,030	174,761	199,493
		徴収不能額等	0	0	0	0	0
教育活動支出 計		1,152,871	1,042,539	966,935	999,566	1,054,694	
教育活動収支差額		21,312	62,142	97,460	248,766	215,204	
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	203	613	3,205	3,391	3,412
		その他の教育活動外収入	0	0	2,000	23,147	18,772
		教育活動外収入 計	203	613	5,205	26,538	22,184
	支出	借入金等利息	0	0	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出 計	0	0	0	0	0
教育活動外収支差額		203	613	5,205	26,538	22,184	
経常収支差額		21,515	62,755	102,665	275,304	237,388	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	0	0	0	0
		特別収入 計	0	0	0	0	0
	支出	資産処分差額	1	251,261	29,951	6,720	7,191
		その他の特別支出	0	0	0	0	0
		特別支出 計	1	251,261	29,951	6,720	7,191
特別収支差額		△1	△251,261	△29,951	△6,720	△7,191	
〔 予備費 〕		0	0	0	0	0	
基本金組入前当年度収支差額		21,514	△188,506	72,714	268,584	230,197	
基本金組入額合計		△7,425	△12,596	△1,165	△671	△22,538	
当年度収支差額		14,089	△201,102	71,549	267,913	207,659	
前年度繰越収支差額		652,318	668,295	1,066,802	1,143,080	1,411,050	
基本金取崩額		1,888	599,609	4,729	57	30,835	
翌年度繰越収支差額		668,295	1,066,802	1,495,409	1,411,050	1,649,544	

(参考)

事業活動収入 計	1,174,386	1,105,294	1,069,600	1,274,870	1,292,083
事業活動支出 計	1,152,872	1,293,800	996,886	1,006,286	1,061,886

(3) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算式	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	54.3	52.5	48.4	41.9	42.0
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	23.6	24.0	24.0	22.7	24.1
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	20.27	17.7	17.8	13.7	15.4
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	83.1	78.1	80.2	79.1	82.39
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	1.8	△17.0	6.7	21.0	17.8
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	98.7	118.4	93.3	78.9	83.6
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	1.8	5.6	9.5	21.5	18.3
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	1.8	5.6	9.1	19.9	16.9
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債}+\text{純資産}}$	96.3	97.3	97.0	97.3	97.7
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	798.7	1228.4	1144.2	1404.7	1756.3
総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	3.6	2.6	2.9	2.6	2.2
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(4) その他

① 有価証券の状況

区分	銘柄	数量	帳簿価額	時価	表示科目
----	----	----	------	----	------

株式	(株)神戸製鋼所	5,000	277,043 円	495,000 円	有価証券
株式	南海電気鉄道(株)	31,000	4,850,460 円	18,941,000 円	有価証券
計		36,000	5,127,503 円	19,436,000 円	

②寄付金の状況

寄付金の種類	寄付者	金額	摘要
一般寄付金	卒業生	162,892 円	八洲学園大学 21 口

③収益事業の状況

駐車場業及び当年度より不動産賃貸業を行っており、その状況は次のとおりである。

(単位:千円)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
流動資産	2,855	5,525	8,159	8,159	8,769
固定資産	6,518	4,577	39,143	194,820	189,634
資産合計	9,373	10,102	47,302	202,979	198,403
流動負債	61	84	344	4,332	4,053
固定負債	0	0	0	0	0
負債合計	61	84	344	4,332	4,053
純資産合計	9,312	10,018	46,958	198,647	194,350
負債・純資産合計	9,373	10,102	47,302	202,979	198,403

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
売上高	2,800	3,528	14,477	40,970	40,541
販売管理費	2,987	2,628	14,088	49,750	43,084
営業外損益	0	0	0	345	0
当期純損益	△187	900	389	△8,435	△2,543

④関連当事者等の取引の状況

ア) 関連当事者

特に記載すべき事項はありません。

イ) 出資会社(学園が2分の1以上の出資をしている会社)

会社等の名称	事業内容	資本金等	出資割合	取引の内容	保証債務等
株式会社ドードス	学習塾	10 百万円	100%	—	理事 1 名が取締役を兼務している
株式会社SOBAエデュケーション	情報サービス	60 百万円	50%	—	理事 1 名が取締役を兼務している
学校運営機構株式会社	経営コンサルティング	31 百万円	96.7%	受入額 427 万円 支払額 2,099 万円 貸付金 31,400 万円	理事 1 名が取締役を兼務している
株式会社イノーヴインタラクティブ	情報サービス	30 百万円	100%	受入額 134 万円 支払額 2,124 万円 貸付金 810 万円	理事 1 名が代表取締役を兼務している

以 上